

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成27年1月27日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 平成27年度政府予算(案)における運営費交付金の状況について
2. 公益法人改革による公益法人活動の変化に関する報告会を開催します
3. 山形大学に「蔵王樹氷火山総合研究所」を設置
4. 純米大吟醸酒「山形大学 燦樹(きらめき)2015」発売!
5. 台湾師範大学短期研修受入プロジェクト
6. 平成26年度山形大学卒業・修了制作展を開催します

お 知 ら せ

1. 山形大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)シンポジウム」の開催
2. 平成26年度社会人力育成山形講座 成果報告フォーラム
「人間性豊かな社会人養成を目指して-地方創生へのチャレンジ-」の開催
3. 平成26年度男女共同参画国際シンポジウムの開催
4. 「モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵」の開催
5. 「学生による旬の研究活動発表会」の開催
6. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成27年2月10日(火)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成27年 1月27日
山形大学

平成27年度政府予算(案)における 運営費交付金の状況について

1. 運営費交付金（復興特別会計計上分を含む）

平成27年度予算額（案）	11,488百万円
平成26年度予算額	11,149百万円
増減額	+339百万円（3.04%増）

2. 主な措置状況

（教育研究プロジェクト関係）

新規

- ① 次世代型医療用重粒子線照射装置研究開発施設の整備

継続

- ② 変革する基盤教育の新展開－自ら学び挑戦する人材の育成－
- ③ 理学系大学院生の職業観形成を支援する学習プログラムの開発
- ④ 総合スピ科学の創生
- ⑤ 次世代個別化医療の実現に向けた新しい医学教育の展開
－ゲノムコホート医学教育プログラムの実施－
- ⑥ 地域リーダー育成のための実践教育プログラムの実施
- ⑦ 戦略的意思決定のための全学統合型IRシステム構築による
大学教育マネジメント・サイクルの持続的発展

3. 復興特別会計計上分

被災学生に係る授業料等免除分

4. その他（施設整備費補助金）

- ① 次世代型重粒子線がん治療装置（平成27年度予算）
- ② 大容量・高速医療情報ネットワークシステム（平成26年度補正予算）

（お問い合わせ）

財務部財務課

電話：023-628-4041

平成27年 1月27日
山形大学

公益法人改革による公益法人活動の変化に関する報告会を開催します

昨年11月に実施した「昨今の改革が公益法人の活動に及ぼす影響に関するアンケート調査」の調査結果（速報）を公表するとともに、県内の特定の法人について内閣府が公表しているデータを用いた活動状況の分析結果をご報告するため、報告会を開催します。

○経緯

平成25年度科学研究費補助金（基盤研究（C））に採択された「公益法人を巡る改革が公益法人の活動に及ぼす影響の定量的分析・評価に関する研究」において、昨年11月に「昨今の改革が公益法人の活動に及ぼす影響に関するアンケート調査」を実施しました。この調査は、公益法人の立場から見たその活動の変化を定性的に明らかにして、今後の公益法人に係る政策の在り方や方向性を考察するために実施したものです。

今回、その調査結果（速報）を公表するとともに、県内の特定の法人について内閣府が公表しているデータを用いた活動状況の分析結果をお示しするため、報告会を開催することとしました。

○報告会の概要

1 日時 平成27年2月3日（火）14：50－17：00

2 会場 山形大学小白川キャンパス 先端学習ラボ（基盤教育3号館1階）

3 発表テーマ

- ①「昨今の改革が公益法人の活動に及ぼす影響に関するアンケート調査」の結果について
- ②山形銀行学事振興基金、山形市学校給食会、山形県生涯学習文化財団の活動について
- ③山形労働基準協会、置賜労働基準協会の活動について
- ④山形県看護協会、山形交響楽協会、やまがた教育振興財団の活動について
- ⑤山形県体育協会、やまがた健康推進機構（旧山形県結核成人病予防協会）の活動について
- ⑥山形県建設技術センター、山形県公共嘱託登記司法書士協会、山形県老人クラブ連合会の活動について

お問い合わせ先

人文学部法経政策学科 教授 金子 優子
電話：023-628-4291（研究室）
090-8514-9255（携帯）
Email: hxc195@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp

平成27年1月27日
山形大学

山形大学に「蔵王樹氷火山総合研究所」を設置

山形・蔵王地域周辺の地質・大気環境の特性を解明し防災に役立てることを目的として、山形大学のバーチャル研究所*として「蔵王樹氷火山総合研究所」が設置されました。

◆これまでの経緯

蔵王山およびその周辺地域の自然環境は、近年2つの点で大きく変わりつつあります。一つ目は、大気環境の変化です。大陸から汚染物質が飛来するようになってきたことや樹氷の木（アオモリトドマツ）がガの食害で枯死の恐れがでてきています。これらは地球温暖化との関連が懸念されています。二つ目は、2011年3月の東北地方太平洋沖地震の結果として地質環境が大きく変化したことです。その結果、蔵王温泉の活動の変化や、2013年1月以降、蔵王山の微動散発等の活動の高まりが見られます。

◆設置の目的

蔵王山や周辺地域について近年の地球温暖化や越境汚染の影響について、樹氷・エアロゾル・降雨の研究によって把握するとともに、東北地方太平洋沖地震を契機とした島弧内部の変化について、火山・深成岩・熱水・地震・地質等の研究によって火山の噴火の歴史、マグマの変遷、地下構造を解明する必要があります。そのため学内外の研究者を結集して研究所を設立しました（別添資料参照）。認定期間は平成31年10月までです。

◆今後の予定

研究成果を随時公開していきます（樹氷：別添資料参照、火山：日程が決まり次第お知らせします）。

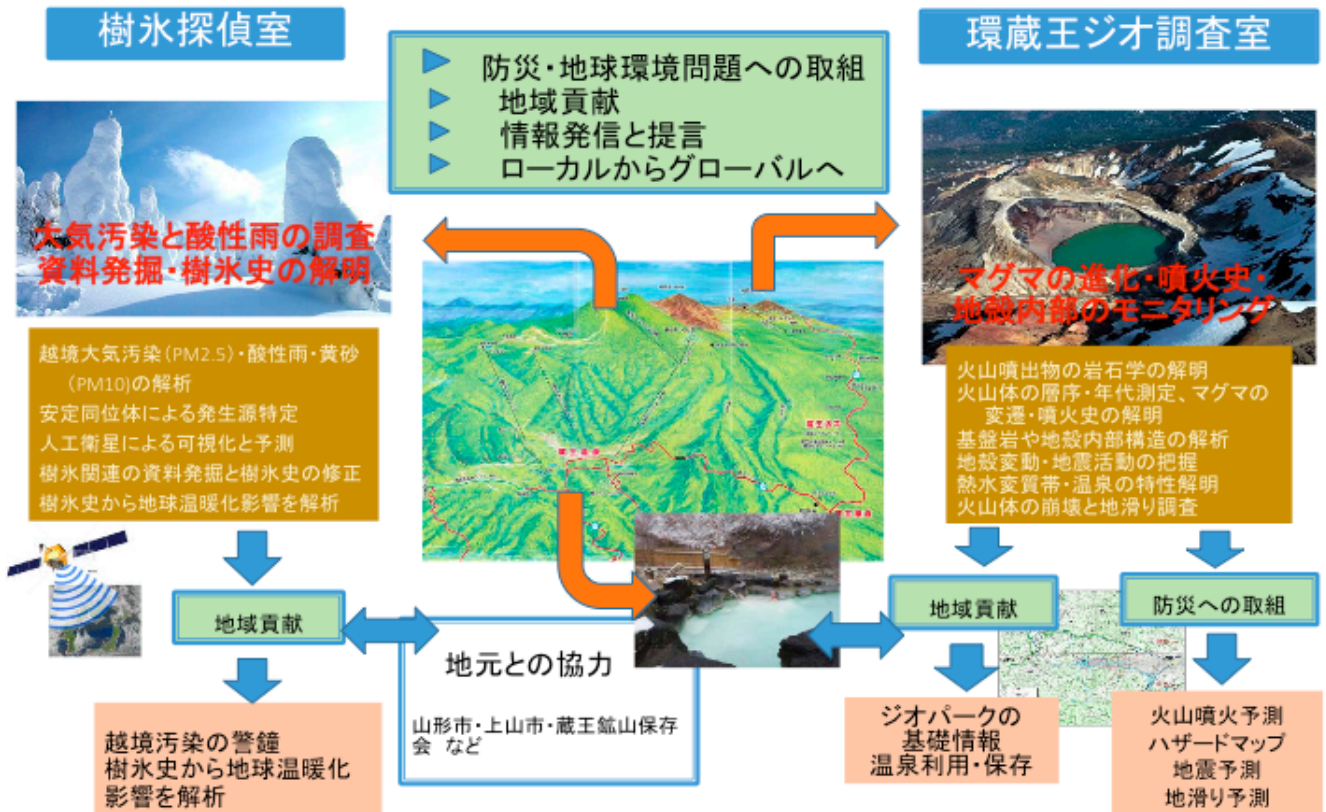
*バーチャル研究所：社会的要請の高い分野、学際的分野、先駆的分野において学部横断した自主的共同研究グループを一つの組織として山形大学が認定したものの。

（お問合せ先）
理学部地球環境学科・柳澤文孝
電話 023-628-4648

◆ 研究所の概要

蔵王樹氷火山総合研究所

(バーチャル研究所)



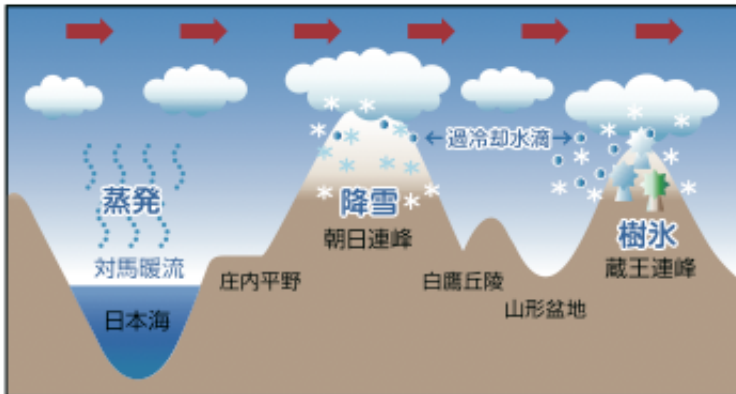
◆ 研究組織

氏名	部局・学科・講座等	専門分野
柳澤文孝 (所長)	理学部 地球環境学科	地球化学
伴 雅雄 (副所長)	理学部 地球環境学科	火山学
加々島慎一	理学部 地球環境学科	岩石学
中島和夫	理学部 地球環境学科	鉱床学
大園真子	理学部 地球環境学科	測地学
ほか科教員		
八木浩司	地域教育文化学部 生活総合学科	地形学
大友幸子	地域教育文化学部 地域教育文化学科	地質学
林 信太郎	秋田大学 教育文化学部	火山学
及川輝樹	産業技術総合研究所地質情報部門	火山学

蔵王樹氷火山総合研究所（樹氷探偵室より）

1. 樹氷（アイスモンスター）のできかた

北西季節風に対馬暖流から水分が供給される。朝日連峰にぶつかり降雪となるが、降り残り過冷却水滴となる。過冷却水滴は蔵王山頂付近のアオモリトドマツに衝突して着氷となる。着氷と着雪が繰り返されて樹氷となる。



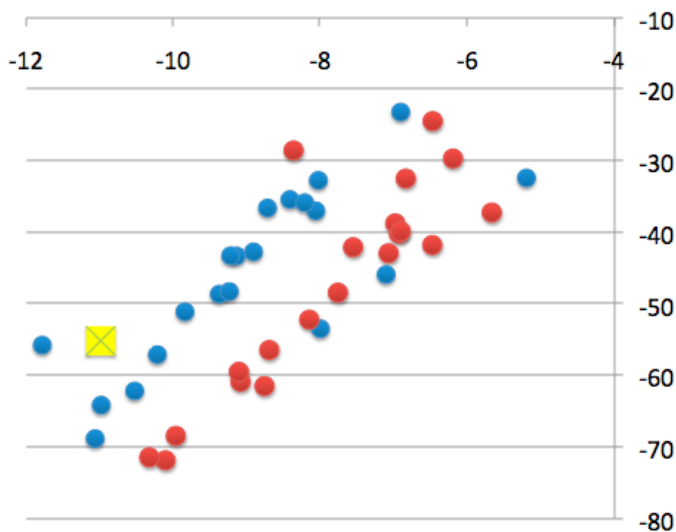
2. 水の起源（樹氷と庄内の雪は一緒か、庄内の雪は海水か、大陸の影響は）は未検討
自然科学研究機構の赤田尚史准教授などと共同研究を進めていく予定。

3. 今までに分かってきたことと今後

① 酒田の降水の水素・酸素同位体比（天水線）

横軸：水素同位体比、縦軸：酸素同位体比、単位：パーミル

赤：夏(太平洋),青(日本海),黄(樹氷)→樹氷は酒田の雪に近いが蒸発速度は急いか？



② 樹氷の水のトリチウム（Bq/L）

0.4（ほぼ海水）～1.2（海水以外も）→ほぼ海水だがそれ以外もある（大陸の水か？）

平成27年 1月27日
山形大学

純米大吟醸酒「山形大学 燦樹（きらめき）2015」発売

山形大学オリジナル純米大吟醸酒『山形大学 燦樹（きらめき）2015』を2月2日（月）から販売します。

1. 純米大吟醸酒「山形大学 燦樹（きらめき）2015」

生酒及び熱処理した火入酒の2種類を、2月2日（月）から同時販売開始いたします。帰省や出張の際のお土産品として、本学学生及び教職員はもとより、地域の方々にもご利用いただき、山形大学の好感度アップにつなげたいと考えています。

2. 原料米は附属農場産出羽燦々100% 使用

原料米には、農学部附属やまがたフィールド科学センターエコ農業部門（高坂農場）で栽培された酒造好適米「出羽燦々」を100%使用しています。

山形大学 燦樹（きらめき）2011より、特別栽培の認証を受け慣行より50%以下の農薬・化学肥料で栽培しています。

醸造は、昨年と同じ庄内町余目の鯉川酒造に依頼しました。

※参考： 2007・2008：鶴岡市羽黒 竹の露合資会社
2009・2010：鶴岡市大山 株式会社渡會本店
2011～2015：庄内町余目 鯉川酒造株式会社

3. 販売数量・価格等

醸造本数は、720ml瓶で生酒を600本、熱処理した火入酒を1,000本の合計1,600本程度となる見通しです。

価格は、720ml瓶入り生酒及び火入酒共に1本1,750円です。

小白川・飯田・米沢・鶴岡の各キャンパス内にある山形大学生協の店舗のほか、同組合のホームページからも通信販売にて購入することができます。

4. 売上の一部は学生への支援として活用

今年は、約280万円分の販売が予定され、完売した場合には約20万円が「山形大学学生支援基金」に寄付され、学生への支援として活用されます。

（お問い合わせ）

山形大学農学部企画広報室

電話：0235（28）2803

山形大学生協同組合 理事会室

電話：023（641）4380

平成27年1月27日
山形大学

台湾師範大学短期研修受入プロジェクト

人文学部では、2月9日（月）～2月14日（土）の6日間に台湾師範大学（台湾史研究所・台湾文学研究所）との間で、学生・教職員30名による短期研修受入プロジェクトを実施します。

◎プロジェクトの概要

プロジェクト1 山形大学・台湾師範大学院生研究発表会

日時：2月9日（月）14：40～17：00

会場：人文学部301講義室（人文学部1号館3階）（詳細は別紙チラシを参照）

内容：山大院生3名、師範大院生3名が発表者を担当。グローバルな視点で近代東アジアにおけるヒトの移動と文化交流を考える

プロジェクト2 学生共同研究

日時：2月10日（火）9：00～16：10

場所：山形市内

内容：山大学生・師範大生による山形市内での共同研究（「外国人の目に映る山形」をテーマにして写真や動画で路上の風景を記録調査する）

プロジェクト3 台湾師範大学招聘研究者講演会（詳細は別紙チラシを参照）

日時：2月10日（火）16：20～17：50

会場：人文学部301講義室（人文学部1号館3階）

講演者：張素玟教授（台湾師範大学台湾史研究所・所長）

講演題目：台湾濁水溪地域のジレンマ―社会経済と環境の狭間で―

プロジェクト4 スキー合宿 in Asahi自然観

日時：2月12日（木）～14日（土）

場所：Asahi自然観（山形県朝日町白倉）

参加者：山大学生13名、師範大生13名、教員4名

内容：スキーとコテージでの自炊を通して異文化間交流を進める

（お問合せ先）

人文学部人間文化学科・講師

許 時嘉

電話：023-628-4293

Mail：hsu@human.kj.yamagata-u.ac.jp

2015山形大学/台湾師範大学院生研究発表会

グローバルな視点で

近代東アジア

における **ヒトの移動と文化交流** を考える

日時/2015年2月9日(月曜)

14:40~17:00

場所/山形大学人文学部301教室

発表者

発表テーマ

コメンテーター

銭晟

山形大学大学院社会文化システム研究科修士課程

明清時代における江南地区の牙人・牙行に関する研究—日本の先行研究を中心に

謝泊諭/高嘉駿

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

邱創裕

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

神様のお米—植民地時代の神饌と献穀

劉芷瑋

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

柏倉幸

山形大学大学院社会文化システム研究科修士課程

中世における祓の実態について—鎌倉幕府の行った祓を中心に

林品君/鄭涵云

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

黃翔瑋

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

台北圓山と劍潭山宗教遺跡の調査

許時嘉

山形大学人文学部人間文化学科講師

三品隆昭

山形大学大学院社会文化システム研究科修士課程

山形県東村山郡中山町の柏倉九左工門家における香道御家流の伝承

温翔任/黄采瑜

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

安井大輔

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

内地経済学者と在台ジャーナリストの台湾観—矢内原忠雄と宮川次郎

林融徽

台湾師範大学
台湾史研究所修士課程

共催/
山形大学大学院社会文化システム研究科
国立台湾師範大学台湾史研究所

後援/
中華民国(台湾)教育部



國立臺灣師範大學



平成26年度下半期山形大学国際事業化研究センター
「海外からの講演者招聘助成事業」国際講演会

台湾濁水溪地域のジレンマ —社会経済と環境の狭間で—



台湾中部を流れる濁水溪は、昔から米の栽培や水力発電などに利用されてきた。日本統治時代には献納米の産地として有名になる一方、過度の開発が、環境や地域社会にさまざまな影響を及ぼした。濁水溪地域の300年の歩みを分析し、社会経済と環境の狭間で、人々がいかなるジレンマに直面し、いかに適応してきたのかを考える。



参加無料
自由入場

日時 2015年2月10日(火)
午後16:20～17:50

会場 山形大学人文学部301教室

講師 張素玟教授

(台湾師範大学台湾史研究所長)

対談:吉井文美(人文学部講師)

司会:中村篤志(人文学部准教授)

通訳:許時嘉(人文学部講師)

主催 山形大学人文学部

共催 山形大学国際事業化研究センター

平成27年 1月27日
山形大学

平成26年度 山形大学 卒業・修了制作展

地域教育文化学部 造形芸術コース及び大学院地域教育文化研究科 文化創造専攻の学生が、卒業・修了制作展を開催します。

◇山形展

開催日時：平成27年2月4日(水)～2月8日(日)
10:00～17:00(最終日は15:00まで)

会場：山形美術館 2階第3展示室・3階展示室
(山形市大手町1-63) **入場無料**

ギャラリートーク：2月7日(土)13:00～

修了研究発表会：2月7日(土)14:30～

◇サテライト展

(この展覧会は、愛媛大学との合同展覧会です)

開催日時：平成27年3月4日(水)～3月7日(土)
9:00～17:45(初日のみ15:00から)

会場：キャンパス・イノベーションセンター
(東京都港区芝浦3-3-6
山形大学東京サテライト) **入場無料**



◇趣旨

今回の展覧会では、造形芸術コースに生活環境科学コースも加わり、絵画、デザイン、彫刻等、十人十色の個性豊かな作品を展示しています。

学部生、院生含め19人が各々の経験や挑戦を生かし作り上げた学生生活最後の集大成となります。全ての作品にはそれぞれの想い、そして人生が詰まっている非常に見ごたえのある展覧会となっています。

私たちの人生はこれからも続きます。しかしこの卒業という節目で我々の生きた軌跡を作品として発表します。是非足を運んでいただき、私たちが何を見て、考え、学んできたのかを、体感してもらいたいと考えています。

※ホームページも是非ご覧下さい。 <http://sotsuten2015yu.web.fc2.com/index.html>

(お問合せ先)

[山形大学総務部広報室]

電話：023-628-4008

[学生広報担当 田川大樹・後藤涼香]

E-mail : m.kumagai.yamadai@gmeil.com

平成 27 年 1 月 27 日
山 形 大 学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 山形大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)シンポジウム「地域の課題解決と大学の教育」の開催

文部科学省の平成25年度「地(知)の拠点整備事業」に採択された山形大学の事業－自立分散型(地域)社会システムを構築し、運営する人材の育成－のシンポジウムを開催します。本事業では、山形大学の教育、研究、社会貢献の地域志向性を高めることにより、この自立分散型社会システムの構築に寄与し、運営していく人材を育成することを目的としています。今回は、和歌山大学長をお招きして基調講演とパネルディスカッションへの参加をお願いしています。

シンポジウムは参加費無料。17:20からの情報交換会は3,000円。

◆日 時：2月10日(火) 13:30～17:00

◆場 所：ホテルメトロポリタン山形 4階「霞城」

◆内 容：基調講演…「地域貢献は、地域の苦悩の共有からはじまる…責任ある地域参画のために」

講師 山本 健慈 氏(国立大学法人和歌山大学長)

山形大学COC事業の成果と課題、学生による事例発表

パネルディスカッション…テーマ「地域と協働し地域を変える」

2. 平成26年度社会人力育成山形講座 成果報告フォーラム「人間性豊かな社会人養成を目指して-地方創生へのチャレンジ-」の開催

平成25年度から開講している『社会人力育成山形講座』の事業取組について、それぞれの立場から意見交換を図り、本事業と人口減少時代における地域創生との関わりを見据えながら、次年度に向けてより充実した山形講座を展開するために、成果報告フォーラム「人間性豊かな社会人養成を目指して-地方創生へのチャレンジ-」を開催します。参加費は無料です。

◆日 時：2月18日(水) 13:30～16:30

◆場 所：ゆうキャンパス・ステーション(山形市：山形むらきさわビル1階)

◆内 容：第1部 山形講座活動状況の報告

第2部 パネルディスカッション

◆申込期限：2月13日(金)まで(※ただし、定員50名のため定員になり次第締め切り)

3. 平成26年度男女共同参画国際シンポジウムの開催

グローバル化時代といわれる今日、急速な変化に対応できる豊かで活力ある社会を実現する上でも男女共同参画社会の実現は、緊要な課題となっています。

本シンポジウムでは、男女共同参画について、企業でのダイバーシティー推進の先進事例や韓国のWISSET(女性科学技術者支援)の取組から今日の状況や課題をつかみ、また、本学的女性研究者や学生の発表を受け、今後の支援等について意見・情報交換することを目的としています。

参加費は無料で、託児もあります。

◆日 時：2月19日(木) 13:30～16:30

◆場 所：山形大学小白川キャンパス 基盤教育3号館1階 312教室

◆内 容：

第1部 基調講演 「男女が共に輝くために」

高松 和子氏（公益財団法人21世紀職業財団理事・事務局長）
特別講演 「韓国における理工学分野の女性研究者増加策と支援」
シン・マルシック氏（韓国全南大学教授）

第2部 パネルディスカッション

理工学研究科バイオ化学工学科准教授 黒谷 玲子「女性研究者の仕事と育児」
地域教育文化学部4年 神田あずさ「グローバル化時代を生きる女子大学生として」

◆申込期限：2月10日（火）までに、電話やFAX、メールでお申込みください。

4. 「モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵」の開催

今年で4回目となるこの大会は、「モンテ棚田米発祥の地」である山辺町大蔵の棚田の中でサッカーを行い、新たなサッカーの楽しみ方を体験してもらうことで、モンテディオ山形を起点とした元気な地域づくりに貢献することを目的としています。

◆日時：2月22日（日）8：30～13：30

◆会場：山辺町大蔵の棚田

◆参加費：1チーム 3,000円（昼食時に提供する「わらび汁」代等含む。）

◆参加対象：中学生以上。先着 10チーム（6人でエントリーし、試合は5人が出場する。）

※競技方式、試合形式等は、チラシ裏面募集要項でご確認下さい。

5. 「学生による旬の研究活動発表会」の開催

この発表会は、「研究成果や研究室活動を広く情報発信する機会が欲しい」という学生からの意見を受け、「山形大学と交流する会」所属の学生AA（アドミニストレイティブ・アシスタント）が企画・運営を行う研究発表会です。

地域企業関係者、一般市民のみなさまに学生の研究活動を知っていただくだけでなく、これから研究室に所属し研究を始める大学生、大学進学を目指す高校生が研究活動について考える上で参考となるような内容になっています。参加費は無料。事前申込は不要です。

◆日時：2月23日（月） 14：30～17：00（開場：14：00）

◆場所：山形大学小白川キャンパス 人文学部1号館3階301教室

◆対象：企業関係者、一般市民、大学生、高校生（参加無料：事前申込不要）

◆構成：第一部 講演（授業紹介）

小白川キャリアサポートセンター 松坂 暢浩 准教授

第二部 研究発表（発表者5名）

6. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマに、「やまがた夜話」を開催し、それぞれの得意分野で活躍している第一人者の方からお話ししていただきます。2月は、本学教員の他に月山マイスター3名を講師に迎え、『続・月山に学ぶ』をテーマに4回開催します。

◆日時： ※全日、18：30～19：30まで

2月 4日（水） 「月山ジオパーク構想」

12日（木） 「月山と人々の祈りー歴史・民俗」

19日（木） 「月山・お花畑を歩く」

25日（水） 「月山の地形と景観」

◆場所：ゆうキャンパス・ステーション（山形市：山形むらきさわビル1階）

◆対象：高校生・学生・一般市民 定員50名（参加費は無料）



<プログラム>

1. <主催者あいさつ> 13:30~13:35
小山 清人 (国立大学法人山形大学長)
 2. <来賓あいさつ> 13:35~13:45
里見 朋香氏 (文部科学省高等教育局大学振興課長)
吉村美栄子氏 (山形県知事)
 3. <基調講演> 13:45~14:25
演題「地域貢献は、地域の苦悩の共有からはじまる…責任ある地域参画のために」
講師：山本 健慈氏 (国立大学法人和歌山大学長)
 4. <山形大学COC事業の成果と課題> 14:40~15:10
 5. <学生による事例発表> 15:10~15:30
 6. <パネルディスカッション> 15:30~17:00
テーマ「地域と協働し地域を変える」
パネリスト：山本 健慈氏 (国立大学法人和歌山大学長)
田柳恵美子氏 (公立はこだて未来大学社会連携センター教授)
大場 好弘 (山形大学副学長 (EM、入試、社会連携担当))
本学学生
コーディネーター：安田 弘法 (山形大学副学長 (教育・学生支援、国際交流担当))
- <情報交換会> 17:20~18:30
場所：ホテルメトロポリタン山形

―自立分散型(地域)社会システムを構築し、運営する人材の育成―

「地域の課題解決と大学の教育」

山形大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」「シンポジウム



平成27年2月10日(火) 13:30~17:00
◎受付13:00~

ホテルメトロポリタン山形 4階「霞城」
山形県山形市香澄町1丁目1番 1号

シンポジウム参加費：無料 情報交換会：3,000円(当日徴収)

お問い合わせ・
お申し込み

山形大学COC推進室(上山サテライト)
電話：023-695-6264 FAX：023-695-6229
Eメール：cocsuisin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
〒999-3101 山形県上市市金瓶湯尻19-5 山形大学総合研究所501



山形大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」シンポジウム

「地域の課題解決と大学の教育」

—自立分散型(地域)社会システムを構築し、運営する人材の育成—

シンポジウム 参加申込書

ふりがな	
参加者氏名	
会社名・ご所属	
住所	
電話番号	
情報交換会	<input type="checkbox"/> 参加する (会費：3,000円) 名様 <input type="checkbox"/> 参加しない

FAX送信先：**023-695-6229** (このまま送信下さい。)

Eメール：cocsuisin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

*お申し込み締め切り 1月30日(金)

《駐車場案内》

「ホテル立体駐車場」、「山形駅ビル
駐車場」または「山形駅西口駐車場」
をお使い下さい。

フロントに駐車券をご提示下さい。
シンポジウムご参加者の駐車料金は
無料になります。

ホテルメトロポリタン山形 4階「霞城」

山形県山形市香澄町一丁目1番1号
電話 023-628-1111
FAX 023-628-1166



成果報告フォーラム

人間性豊かな 社会人養成を目指して — 地方創生へのチャレンジャー —



山形講座関係の教職員及び学生、連携機関の方々、山形講座に関わった地域・企業・行政の方々、大学・高等学校等の皆様ぜひお越しください！！

参加無料 / 定員50名



日時 平成27年
2月18日(水)
13:30~16:30

場所 **ゆうキャンパス・ステーション**
山形市香澄町1-3-15
山形むらきさわビル1F

第1部 平成26年度社会人力育成 山形講座 活動状況の報告

第2部 パネルディスカッション

テーマ「人間性豊かな社会人養成を目指して—地方創生へのチャレンジャー—」

■コーディネーター 山形大学 理事・副学長 安田 弘法

■パネラー 行政／山形県商工労働観光部次長 丸山 潔氏 ・産業界／1名
外部評価委員／福島大学 特任教授 清水 修二氏
教員／東北文教大学 副学長 大川 健嗣氏

主催 大学コンソーシアムやまがた・山形人材育成委員会

山形大学、山形県立保健医療大学、東北芸術工科大学、東北公益文科大学、東北文教大学、山形県立米沢女子短期大学、羽陽学園短期大学、東北文教大学短期大学部、鶴岡工業高等専門学校、山形県立産業技術短期大学校、山形工科短期大学校

山形県、山形県市長会、山形県町村会、山形県商工会議所連合会、山形県商工会連合会、山形県中小企業団体中央会、(一社)山形県経営者協会

大学コンソーシアムやまがた・山形人材育成委員会(山形大学教育・学生支援部サテライト)

お問合せ先

山形市香澄町1丁目3番15号山形むらきさわビル1階 TEL:023-641-2681 FAX:023-641-2682

e-mail:sodateru-y@jm.kj.yamagata-u.ac.jp 社会人力育成山形講座ホームページ:http://sodateru-y.jp/

成果報告フォーラム

人間性豊かな 社会人養成を 目指して

一地方創生への チャレンジ

日時 平成27年 2月18日(水)
13:30~16:30

場所 ゆうキャンパス・
ステーション

山形市香澄町1-3-15山形むらきさわビル1F

趣旨 平成26年度の本事業取組のまとめとして開催することにより、広く大学内外の方々に当講座を周知すること、併せて事業取組についてそれぞれの立場からの意見交換を図る。また、本事業と人口減少時代における地方創生との関わりを見据えながら、次年度に向けてより充実した山形講座を展開するための検討の機会とする。

プログラム

13:30 開会挨拶 山形人材育成委員会 委員長 山形大学 理事・副学長 安田 弘法氏

13:35~ 第1部 **山形講座活動状況の報告**

事業全体 実施状況報告 山形大学 教授 横井 博氏

山形講座 開講状況報告

●山形フィールドワーク教育 ●山形プロジェクト教育 ●山形起業教育 ●リーダーシップ教育
(各報告 担当教員1名・受講学生1名)

(14:50~15:00 休憩)

15:00~ 第2部 **パネルディスカッション**

テーマ「人間性豊かな社会人養成を目指して一地方創生へのチャレンジ」

■コーディネーター 山形大学 理事・副学長 安田 弘法氏

■パネラー 行政/山形県商工労働観光部次長 丸山 潔氏 ・産業界/1名
外部評価委員/福島大学 特任教授 清水 修二氏
教員/東北文教大学 副学長 大川 健嗣氏

16:30 閉会

参加申込み方法

氏名、所属機関(部局)、住所、電話番号、E-mailアドレスを明記し、右記のいずれかの方法でお申し込みください。

FAX 023-641-2682

申込み期限/平成27年2月13日(金)
(定員になり次第締め切り)

E-mail sodateru-y@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

お問合せ先

大学コンソーシアムやまがた・山形人材育成委員会(山形大学教育・学生支援部サテライト)

山形市香澄町1丁目3番15号山形むらきさわビル1階 TEL:023-641-2681 FAX:023-641-2682

e-mail:sodateru-y@jm.kj.yamagata-u.ac.jp 社会人力育成山形講座ホームページ:http://sodateru-y.jp/

参加 申込 書	[氏名]	[所属機関(部局)]
	[住所]	[電話番号]
	[E-mail]	

男女共同参画国際シンポジウム
「男女共同参画に向けた大学連携・山形宣言」3周年

グローバル化時代の男女共同参画

2015年

2.19 (木) 13:30~16:30

山形大学 基盤教育3号館312教室

リモート配信：工学部中示範C教室

農学部3号館401講義室

参加無料

託児あり

(事前申込が必要)

【第1部】 講演

13:00 開場

13:30 開会

13:35 基調講演 「男女が共に輝くために」

■講師/高松和子氏 (公益財団法人21世紀職業財団事務局長)

14:15 特別講演 「韓国における理工学分野の女性研究者増加策と支援」

■講師/Dr.Mal-Shick Shin (韓国全南大学教授)

14:50 山形大学報告/木村松子 (山形大学男女共同参画推進室准教授)



高松和子氏

【第2部】 パネルディスカッション

15:10 「グローバル化時代の大学における男女共同参画」

■パネリスト/Dr.Mal-Shick Shin

黒谷玲子 (山形大学理工学研究科准教授)

神田あずさ (山形大学地域教育文化学部4年生)

■コーディネーター/阿部宏慈 (山形大学男女共同参画推進室長)



Dr.Mal-Shick Shin



黒谷玲子



神田あずさ



阿部宏慈

16:30 閉会

17:00 情報交換会 厚生会館2階 【2/4までに事前申込】

*当日参加も受け付けます。

主催：山形大学 共催：大学コンソーシアムやまがた
後援：山形県・山形市

お問い合わせ先・お申込み先

山形大学男女共同参画推進室

Tel:023-628-4937 Fax:023-628-4014

Email:y-danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

HP:http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/

グローバル化時代の男女共同参画

山形大学では、平成21年度科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業の採択以降、「山形ワークライフバランス・イノベーション」を掲げ、男女共同参画、女性研究者支援に取り組んで参りました。

本年度のシンポジウムは、グローバル化時代の男女共同参画について、企業でのダイバーシティー推進の先進事例や韓国のWISSET(女性科学技術者支援)の取組を学び、今日の状況や課題をつかむ機会とするものです。また、山形大学の女性研究者や海外に目を向けた研究に取り組んでいる学生の発表を受けて、今後の支援の方向について意見交換や情報交換の機会といたします。

つきましては、万障繰り合わせて多数の皆様からご参加いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

参加申込書【2月10日(火)締切】

お名前	
ご住所	
電話番号	
所属	
託児希望の場合	お子さんの名前： 年齢： 歳 ヶ月 性別： アレルギーの有無：
情報交換会参加の有無 会費2,000円 2/4(水)締切	有 無

お申し込みはこの用紙にご記入の上FAXで2月10日(火)までお願いします。電話およびEメールでも受け付けます。
ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、他には一切使用しません。

お問い合わせ・申し込み先

山形大学 男女共同参画推進室

☎023-628-4937 Fax 023-628-4014

E-mail: y-danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会in大蔵



参加チーム
大募集!!

優勝チームには
棚田米1俵（60kg）贈呈!!

2015

2/22

SUN

山辺町大蔵の棚田

8:30~13:30

■スケジュール

- 8:30 受付
- 8:45 開会式
- 9:00 ウォーミングアップ
- 9:30 予選リーグ(8試合)
- 11:45 決勝・3位決定戦
- 12:10 閉会式
- 12:30 昼食会
- 13:30 解散

■参加費:1チーム3,000円

■対象:中学生以上

■募集チーム数:先着10チーム

■参加賞:各チームに舞米豚

申込み締切

2月12日(木)

16:00まで

主催:大学コンソーシアムやまがた、中地区有志の会 共催:山辺町
協力:公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会、(株)モンテディオ山形、グループ農夫の会

詳細は裏面へ→

モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵 参加者募集

1. 目的

「モンテ棚田米発祥の地」である山辺町大蔵の棚田の中でサッカーを行うことを通して、モンテディオ山形のチームとサポーター、サッカーファンそしてモンテディオ山形のホームタウン住民が交流を深める場を創出するとともに、「棚田での雪中サッカー」という新たなサッカーの楽しみ方を体験してもらうことで、モンテディオ山形を起点とした元気な地域づくりに貢献します。

2. 日時

平成27年2月22日（日）8:30-13:30

3. 会場

山辺町大蔵の棚田

【駐車場等については、当日、中支所・中公民館付近(〒990-0341山辺町大字大蔵1173)からスタッフが御案内いたします。】

4. 主催・共催・協力

主 催：大学コンソーシアムやまがた、中地区有志の会

共 催：山辺町

協 力：公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会、㈱モンテディオ山形、グループ農夫の会

5. 参加費（昼食時に提供する「わらび汁」代等含む。）

1チーム 3,000円

6. 参加対象

中学生以上

7. 募集チーム数

先着 10 チーム（6人でエントリーし、試合は5人が出場する。5人のうち1人はゴールキーパー。）

8. 内容

競技方式：予選／3チームずつ4コートに分かれてリーグ戦を行う。（内2チームはモンテディオ山形のジュニアユースチームが参加）

決勝／各コートの上位1チームでトーナメント戦を実施し、優勝を決める。負けたチーム同士で、3位決定戦を行う。

試合形式：フットサルに準じた特別ルールを採用、6分ハーフ制

景 品：優勝チームへ棚田米 1俵（60kg）

参 加 賞：各チームに舞米豚

服 装：靴底に金属製のスパイクが付いているものは禁止。

雪上での大会ですので、温かい格好でご参加ください。

持 ち 物：おにぎり、飲み物等（昼食に「わらび汁」を提供します。）

※その他、当日の日程については表面をご覧ください。

9. 参加申し込み（必ずチームでお申し込みください。）

参加者全員の①お名前、②年齢、③性別、④代表者の電話番号、⑤チーム名、⑥チームのプロフィールを書いて（記載形式自由）、FAXまたはメールで下記の「お申込先」までお送りください。

申込締切は 2月12日(木) 16:00 まで。参加費は当日受付でお支払いください。

【お申込先】山辺町産業課(FAX:023-667-1108/E-mail: adachir@town.yamanobe.yamagata.jp)

～モンテディオ山形杯～ 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵【参加申込書】

氏 名 <フリガナ>	年 齢	性 別	代表者の連絡先(携帯)
[代表者名] 1.			TEL: チーム名/チームのプロフィール
2.			[チーム名]
3.			[プロフィール]
4.			
5.			
6.			

学生による

旬の研究活動発表会

平成27年2月23日(月)14:00~17:00

山形大学小白川キャンパス 人文学部1号館3階301教室

【対象】企業関係者、一般の方、大学生、高校生

参加無料(事前申込不要)

◎タイムテーブル

14:00 受付開始
14:30 開会挨拶 大場好弘 理事

<第一部：講演>

14:40~15:10 「山形大学のキャリア教育についての紹介」
松坂暢浩 准教授

<第二部：研究発表>

15:10~15:30 「地方都市の中心市街地再生に向けた実践的研究」
人文学部 山本匡毅研究室 3年 辻幹生・佐藤絢香

15:30~15:50 「落花生ポリフェノールの新規機能性」
地域教育文化学部 小酒井貴晴研究室 3年 高橋菜々
～ 休憩 ～

16:00~16:20 「水素を輸送する新奇ポリマーの開発と機能解明」
理学部 松井淳研究室 博士前期課程1年 佐藤琢磨

16:20~16:40 「機械×化学」
工学部 古川英光研究室 4年 田勢泰士

16:40~17:00 「夢。もうすぐ実現！」
農学部 永井毅研究室 4年 郡直之・古田祐里

研究室って
どんな所？何してる所？
新しい発見と答えが見つかるよ！



主催：山形大学と交流する会

お問合せ先

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

TEL 023-628-4843 FAX 023-628-4491

山形大学と交流する会事務局

(山形大学エンロールメント・マネジメント部社会連携課)

E-Mail yamadaikouryu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

～ 講演者プロフィール ～



◆山形大学 小白川キャリアサポートセンター 松坂暢浩 准教授

不動産会社(大京グループ)と人材サービス会社(リクルートホールディングス)の民間企業2社を経て、キャリアコンサルタントとして独立。平成23年より山形大学小白川キャンパスキャリアサポートセンターの専任教員として着任し現在に至る。基盤教育にて、前後期のべ1116名の学生が履修している「キャリアデザイン」科目の授業を担当。平成25年度「山形大学基盤教育ベストティーチャー賞」受賞。専門は「キャリア教育」。現在の研究内容は「大学生の地元志向と地元就職問題」。

～ 第二部 発表者所属研究室のご紹介 ～

◆人文学部 山本匡毅 准教授

私たちは地域づくりを実践的に学習しています。書を読んで知識を積むだけではなく、実際に外へ出てフィールドワークを行うほか、その地域の地域資源マップや地域活性化プランを作成し、報告会を通じた自治体や地域住民へのフィードバックも行う等しています。

◆地域教育文化学部 小酒井貴晴 准教授

私たち小酒井研究室は栄養生理学の研究を専門として、天然植物由来の機能性成分の作用機序や電気生理学に基づく腸管上皮機能の発達メカニズムの解明を研究しています。これらの知見を活かして民間企業と共同研究も進めています。

◆理学部 松井淳 准教授

本研究室は、松井淳准教授、学生5名(博士前期課程2名、学部生3名)の6名で構成されており、高分子材料を中心に研究を行っております。これら材料を1次元から3次元まで精密に階層構造化することで、材料機能向上や新規な機能創成を目指しています。

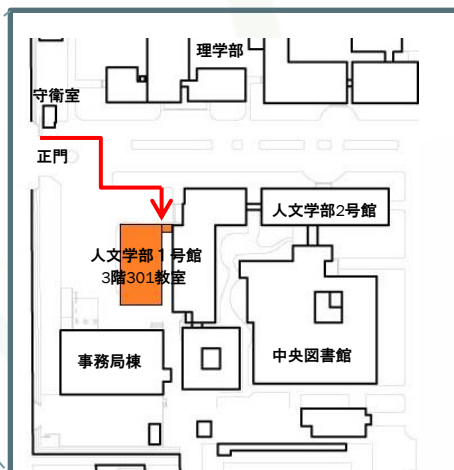
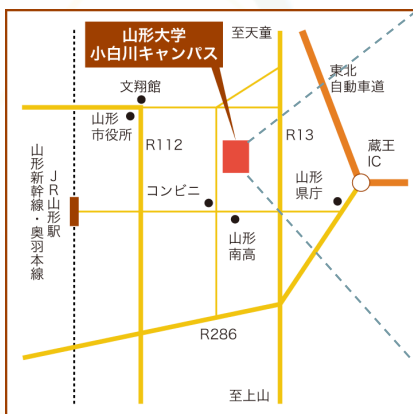
◆工学部 古川英光 教授

主にゲル、3Dプリンター、摩擦の研究を行っています。
そのため、機械科でありながら化学や情報系など、幅広く工学を学ぶことができます。
先端技術や、機械に限らず様々な研究に興味のある方はぜひ見に来てください。

◆農学部 永井毅 教授

永井毅研究室では、食資源から新たな食品開発につなげるための、加工・製造・分析技術開発や応用研究を行っています。
特に、山形県産食材を活用した高付加価値化食品開発を実践し、地域に根差した研究を通じて、地域活性化にも取り組んでいます。

◀ 会場アクセス ▶



< お知らせ >
大学構内は、駐車場がございません。
お越しの際は、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
ご協力方、よろしくお願いたします。

- 山形駅から東方へ約2km
- 山形駅前から徒歩約25分
- 山形駅から「山形県庁」行きバスで山形南高前山大入口下車(所要時間 約7分)、徒歩7分



☆皆様のご参加を心からお待ちしております

やまがた夜話

テーマ 『続・月山に学ぶ』

- 2月 4日 (水) 『月山ジオパーク構想』
18:30~19:30 八木 浩司 氏 (山形大学地域教育文化学部教授)
- 2月12日 (木) 『月山と人々の祈りー歴史・民俗』
18:30~19:30 田中 秀樹 氏 (月山マイスター)
- 2月19日 (木) 『月山・お花畑を歩く』
18:30~19:30 児玉 勝義 氏 (月山マイスター)
- 2月25日 (水) 『月山の地形と景観』
18:30~19:30 奈佐 國男 氏 (月山マイスター)

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

対象 高校生・学生・一般市民
入場無料 定員: 50名

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加
申込書に必要事項を記入の
上Fax, 郵送、メール等でお
申し込みください。



主催

後援

お申込み・お問合せ

大学コンソーシアムやまがた
山形市

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
Tel: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



大学コンソーシアムやまがた



FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。
	<input type="checkbox"/> 平成27年 2月 4日(水) 講師: 八木 浩司 氏
	<input type="checkbox"/> 平成27年 2月 12日(木) 講師: 田中 秀樹 氏
	<input type="checkbox"/> 平成27年 2月 19日(木) 講師: 児玉 勝義 氏
<input type="checkbox"/> 平成27年 2月 25日(水) 講師: 奈佐 國男 氏	
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp